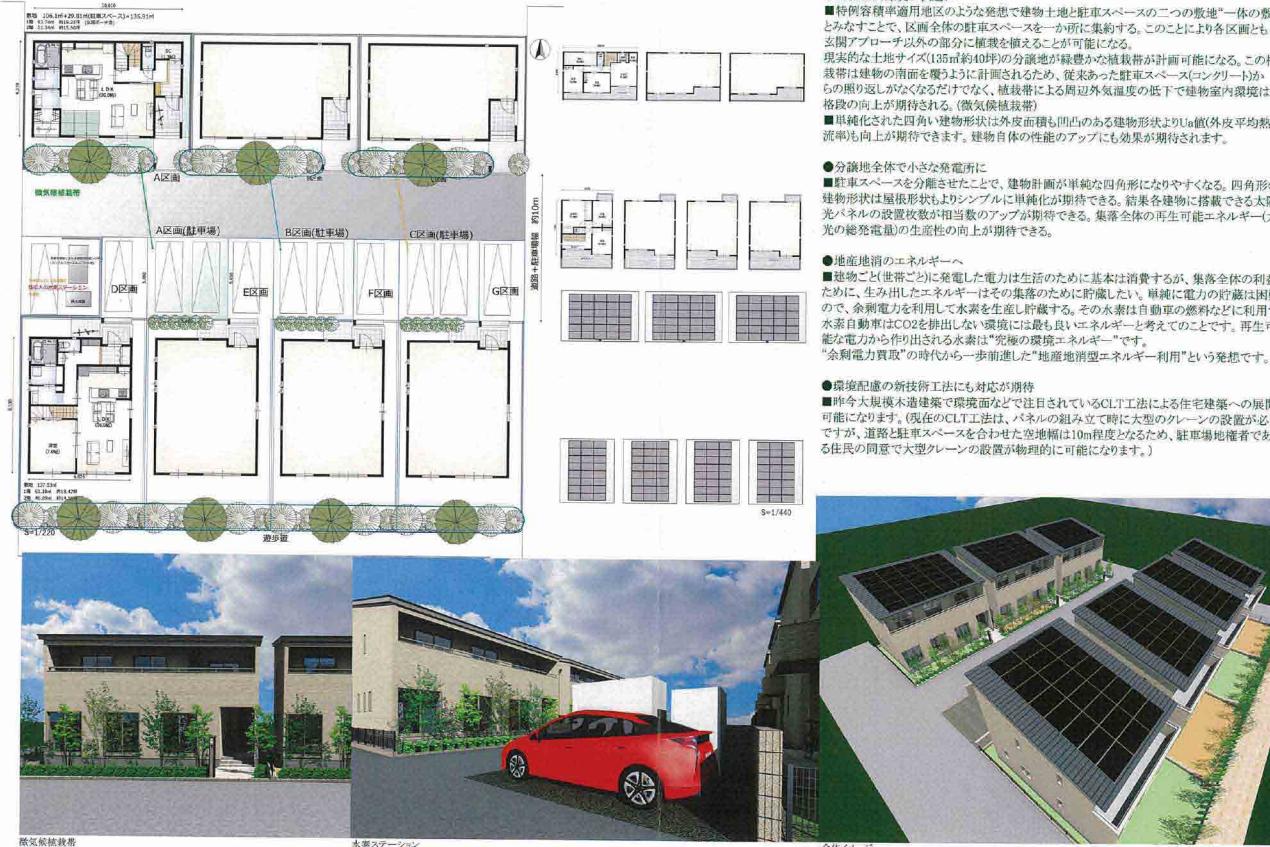


入選

(アイディア部門)

超環境住宅分譲モジュール

超環境住宅分譲モジュール



●建物室内環境が快適に

■特例容積率適用地区のような発想で建物土地と駐車スペースの二つの敷地“一体の敷地”をみなすことで、区画全体の駐車スペースを一か所に集約する。このことにより各区画とも玄関アプローチ以外の部分に植栽を植えることが可能になる。この植栽は建物の南面を覆うように計画されるため、從来あった駐車スペース（コンクリート）からの照り返しがなくなるだけでなく、植栽帯による周辺外気温度の低下で建物室内環境は格段の向上が期待される。（微気候植被栽培）
■低統化された凹角の建物形状は外皮面積も凹むので建物形状より U_{in} 値（外皮平均熱伝導率）も向上が期待できます。建物自体の性能のアップにも効果が期待されます。

●分譲地全体で小さな発電所に

■駐車スペースを分離させたことで、建物計画が単純な四角形になりやすくなる。四角形の建物形状は屋根形状よりシンプルに単純化が期待できる。結果各建物に搭載できる太陽光パネルの設置枚数が相当数のアップが期待できる。集落全体の再生可能エネルギー（太陽光の総発電量）の生産性の向上が期待できる。

●地盤地消のエネルギーへ

■建物ごと世帯ごとに発電した電力は生活のために基本は消費するが、集落全体の利益のために、生み出したエネルギーはその集落のために貯蔵していく。単純に電力の貯蔵は問題なので、余剰電力を利用して水素を生成し貯蔵する。その水素は自動車の燃料などに利用する。水素自動車はCO₂を排出しない環境には最も良いエネルギーと考えてのことです。再生可能な電力をから出せる水素は「究極の環境エネルギー」です。
「余剰電力貯蔵」の時代から一步前進した“地盤地消用エネルギー利用”という発想です。

●環境配慮の新技術工法にも対応が期待

■昨今大規模木造建築で環境面などで注目されているCLT工法による住宅建築への展開も可能になります。（現在のCLT工法は、パネルの組み立て時に大型のクレーンの設置が必要ですが、道路と駐車スペースを合わせた空地幅は10m程度となるため、駐車場地権者である住民の同意で大型クレーンの設置が物理的に可能になります。）

応募者	近藤建設株式会社
	發智 良幸

講評

一般的な住宅分譲では、各住戸敷地内に個々の駐車スペースを併設していたため、建物および駐車で敷地のほとんどが占用され緑地の確保等がむつかしかった。今回の提案では、駐車を各住居から切り離し区画全体の駐車スペースをまとめて通り側に設置している。このことにより、広く豊かな植樹帯が設けられ環境に配慮された住宅地が形成できることとなった。できれば、このアイディアにあわせて個々の住まいとしてのオリジナル性が出せればよりよかったです。

（講評：片渕委員）

奨励賞

(学生部門)

家族の時間と安心を作り出す 防災型ハウス

家族の時間と安心を作り出す 防災型ハウス

今、日本は地震や風、雨、雪などによる自然災害に悩んでいます。そこで私は自然災害にも強く、家族との時間やコミュニケーションを大切にできる家を提案します。

①自然災害に強いとは

この家はドーム型の建物になります。土台は、コンクリートで固めており、丈夫な造りになっています。また建物自体の素材も、地球に優しい特殊な発泡ポリエチレンなどを使用することで、より自然に優しい建物を考えました。

②このドームハウスの利点

1. 省エネ建物
2. 強風に強い
3. 地震に強い
4. 積雪にも強い

1. 省エネ建物

ドームハウスは発泡ポリスチレンでできています。発泡ポリスチレンは保温と水蒸気だけを吸収するので、住む人や環境にも優しい。

2. 強風に強い

四角い建物よりも、体積や表面積が少ないので、断熱性が高く、空気の循環がいいので、熱量のロスも少なくて、少ないエネルギーで室温調整が可能。

3. 地震に強い

ロフトは床を少し下げるスペースを設けている。ドームハウスは「吸音がいい」という特徴があり、このスペースを吸音スペースとしても使う。他にも、・洗濯スペース、・空間スペース、・シアワースペースなどといった家庭用機能スペースとしても使える。

4. 積雪にも強い

極めて軽量で低重心なので、一般的な建物よりも倒壊の危険が低い。柱もなく、屋根が軽いので、落ちることはない。なので、強い揺れでも安全な空間となる。

構造・階数	発泡ポリスチレン造1階
延床面積	約108.0m ²
建築面積	約44.2m ²
居住者構成	15歳未満1人、15歳以上65歳未満2人、合計3人
応募者	埼玉県立春日部工業高等学校
高木 彩花	
設計者	高木 彩花



応募作品

建築部門

生家から育家へ ～築28年性能向上リノベーション～

応募者：LOHAS studio デザインチーム

生家から育家へ～築28年性能向上リノベーション～

■ 設計
・既存の構造を活用するため、内装を大幅に変更する。また、外観も洗練されたデザインに変更する。
■ フィードバック
・既存の構造を活用するため、内装を大幅に変更する。また、外観も洗練されたデザインに変更する。

応募者：LOHAS studio デザインチーム

光の恵みと調和する、パッシブハウス

光の恵みと調和するパッシブハウス

応募者：LOHAS studio デザインチーム

子育て暮らしのススメ

子育て暮らしのススメ

応募者：LOHAS studio デザインチーム

自然素材とくらす新しい家族の家

自然素材とくらす新しい家族の家 - コロナ時代の新しい暮らし -

応募者：奥田 裕香

自然素材を使ったアーバンリゾートな無垢の家

自然素材を使ったアーバンリゾートな無垢の家

応募者：無垢アーキテクトチーム

地域デザインとこだわりデザインの複合

地域デザインとこだわりの複合

Welcome !

アキュラホームの木造住宅と
無垢材のこだわりを複合した
バイオクラマティックデザイン

LDK 木目調あわらし家と
LDK とつながる吹き抜け

LDK とつながる吹き抜け

応募者：紺野 進太郎

応募作品

建築部門

借景一体の2階リビングのある家



家族だけのプレミアムラウンジ



美容室、はじめました。



ウチにソトに庭を眺める家



CLT を使った未来の木造住宅



自然とともに暮らす家



応募作品

「ゼロ」で叶えるパッシブ・ハウス

応募者：株式会社高砂建設

「ゼロ」で叶えるパッシブ・ハウス
彩樹の家

応募者：株式会社高砂建設

光と風が香るお住まい

光と風が香るお住まい
南向きに吹き抜けにより、光溢れるお住まいをご提案致しました。
それぞれの居室には、可動間仕切り設け、風が心地よく流れれる空間をご提案致しました。

平面図／Design House
Perspective
Main Facade

応募者：水野 紘美

アイディア部門

落葉樹と常用樹を用いたCO2削減と住まいの工夫

落葉樹と常用樹を用いたCO2削減と住まいの工夫

落葉樹…時期にまつて葉が枯れる植物（イチヨウ、サクラ、ハナミズキetc...）
環境面以外にも何がいいことがないかな・・・?
常葉樹…一年中葉が茂っている植物（キンモクセイ、コニファー、オリーブetc...）
（落葉樹）葉が茂り、日光を室外から遮断
（常葉樹）育てながら散水による冷却効果
（落葉樹）葉が枯れ、日光が室内に届く
（常葉樹）外部からの視線の遮断

環境にやさしく、住まいを美しく、生活を快適に飾り付け！

応募者：紺野 進太郎

最先端の街でエネルギーのマイナス化を“体感化”した「MISONOスマートエネルギーhaus」

応募者：株式会社高砂建設

最先端の街でエネルギーのマイナス化を“体感化”した
MISONOスマートエネルギーhaus
彩樹の家

応募者：株式会社高砂建設

人、モノ、家を情報で結んだIoT住宅による低炭素化

人・モノ・家を情報で結んだIoT住宅による低炭素化

人・モノ・家を情報で結び、住環境や住生活から得られた情報を生活者に伝えることで、使用電力の抑制につなげます。得た情報を元にAIの技術を活用し、自動的に使用エネルギーをコントロール出来れば、更なる低炭素化に期待が出来ます。

タブレットやモニターで、使用エネルギー、発電エネルギー、ドアの開閉状況などを見える化することは省エネのモチベーションアップにもつながります。

今後は家中でモノ・人が動く力や、光、温度などから発するエネルギーへアースティング技術で、電池レスセンサーのもと！

応募者：久保 明香莉